

【診療放射線学科】「2024 年度 福島スタディツアーに参加して」

令和7年3月10日から3月12日にかけて、福島スタディツアーを実施しました。本ツアーの目的は、東日本大震災についての学びを深める中で、震災を自分事として捉え「地域貢献のために自分に何ができるか」を考えることであり、今年度は診療放射線学科の学生16名、教職員4名で参加しました。

ツアーでは、津波の影響を強く受けた「請戸小学校」や、東日本大震災福島伝承館、富岡町で実施された追悼行事へのボランティア活動、富岡町のフィールドワーク、廃炉資料館など、多くの場所を訪れて目的達成に向けて学びを深めました。

また、グループワークを通して「自分に何ができるか」を考えると共に、他者との情報共有にて学びの視野を広げました。学生からは、「大学に帰ってからハザードマップを見直したい」、「阪神淡路大震災との違いをまとめて報告し、より多くの方の防災意識を高めることに貢献したい」などの声があがりました。

今回のツアーでは、福島「今」をその目で見て、現地の方々と接するという現地でしか感じる事の出来ない多くの体験ができました。学生達には、今回感じた思いを風化させることなく、実際に行動に移すことを期待しています。

